

晴耕雨読 69

発行：株式会社 建設プロジェクトセンター
 建設コンサルタント・地質調査 解析・測量全般・
 ・補償コンサルタント登録
 〒869-1234
 熊本県菊池郡大津町引水 215-1 (技術研究所)
 本社：熊本市 / 八代支店 / 合志営業所
 TEL：096-293-4400/FAX：096-293-4885
 E-mail：kenpro@muc.biglobe.ne.jp

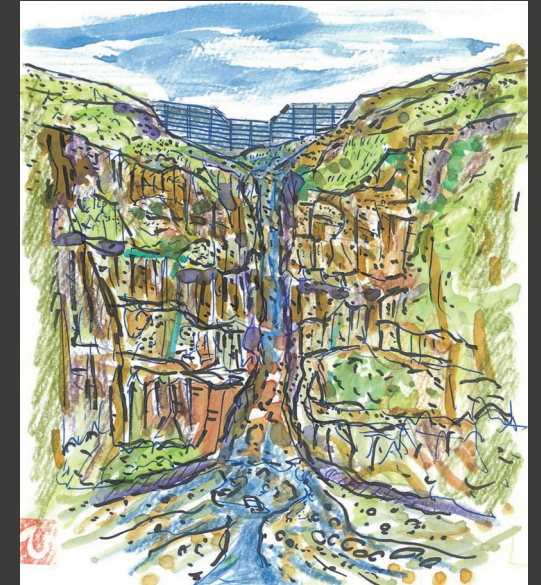


「視界良好」(しかいりょうこう)
 令和4年度の業務反省会の場で、次年度(R5)の取組計画等を表すキャッチフレーズを、みんなで考えました。
 新入社員からの一言で「視界良好」に決定しました。



Vol.69 APR 2023 seikouudoku

九州では、桜の花から藤の花や菜の花の開花に景色が移り変わっていますが、如何お過ごしでしょうか？



南阿蘇村の烏帽子岳南西中腹の標高約 700m の谷間から流れ落ちる滝。滝の高さは約 20m。水量はあまり多くはありませんが、治山ダムが設置され、見るからに安心感があります。

身近な環境への思い (海・山・自然・食にふれる) Human Architectur

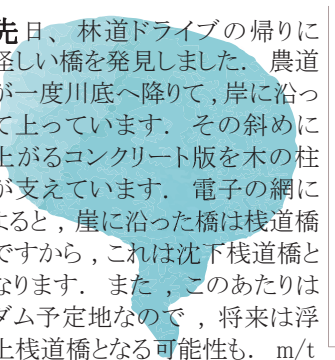


地域になじむ沈下棧道橋

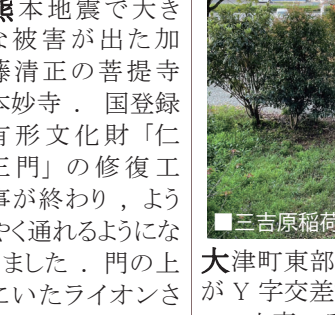


夜桜を楽しむ

熊本地震で大きな被害が出た加藤清正の菩提寺本妙寺。国登録有形文化財「仁王門」の修復工事が終わり、ようやく通れるようになりました。門の上にいたライオンさえです。まちの皆さんによる桜灯籠も久しぶりに復活。桜カクテルなどいただきながら参道の灯籠に照らされた満開の桜を愛で、楽しいひと時を過ごしました。a/t

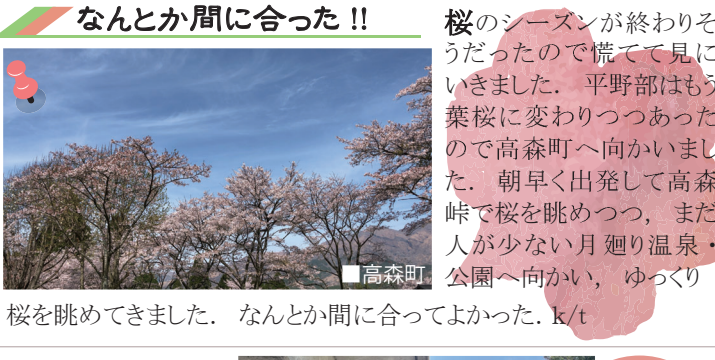


先日、林道ドライブの帰りに怪しい橋を発見しました。農道が一度川底へ降りて、岸に沿って上っています。その斜めに上がるコンクリート版を木の柱が支えています。電子の網によると、崖に沿った橋は棧道橋ですから、これは沈下棧道橋となります。また、このあたりはダム予定地なので、将来は浮上棧道橋となる可能性も。m/t

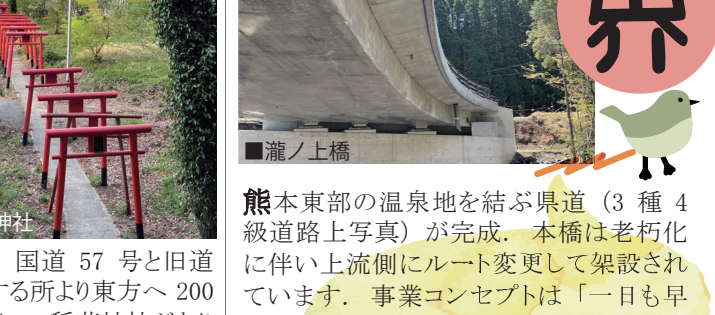


身近なお稲荷さん

大津町東部、国道 57 号と旧道が Y 字交差する所より東方へ 200m の小高い丘に、稲荷神社があります。引水区の氏が毎月掃除し管理しています。すぐ近くに加藤清正の井手跡があります。h/n



桜のシーズンが終わりそうだったので慌てて見に行きました。平野部はもう葉桜に変わりつつあったので高森町へ向かいました。朝早く出発して高森峠で桜を眺めつつ、まだ人が少ない月廻り温泉・公園へ向かい、ゆっくり桜を眺めてきました。なんとか間に合っった!! k/t



熊本東部の温泉地を結ぶ県道(3種4級道路上写真)が完成。本橋は老朽化に伴い上流側にルート変更して架設されています。事業コンセプトは「一日も早い供用を目指す」道路線形は第3種4級の条件により、クロソイド曲線で計画。渡河地点は90度に屈曲する砂防河川上に計画しました。建長30m(1SPAN)

■後記 先日、子どもの入学式で3年ぶりに吹奏楽の演奏を耳にしました。体育館に響き渡る音は素晴らしかった!! 『晴耕雨読』を通じて、熊本県内外の風景や建プロ社員のちょっとした小話にお付き合い頂ければ幸いです。編集：馬場

豪雨災害から復旧・復興を続ける人吉の今!!



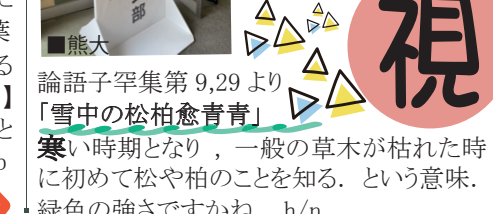
見えジュラーで視界良好

タイトルを見て、何のこっちゃ?と思われるかとおもいます。3月末に社内反省会にて出された意見を、最後に一言でまとめた言葉です。お互いの工程管理をもっと【見える化】し、社内【スケジュール管理アプリ】を活用し、みんなの視界を良好にしよう!! という思いがタイトルの言葉となりました。t/b

令和2年7月豪雨では、球磨川やその支流で氾濫しました。建物や橋梁の多くが破損や流失し甚大な被害となり、球磨川下りや球磨焼酎蔵、SLなどの観光列車等の観光資源も大きな被害を受けました。そんな人吉の観光列車「カワセミヤマセミ号やSL人吉号」が建プロ社屋前の線路を走る姿を見ると、胸が熱くなります。少しづつ確実に復興する姿を陰ながら応援しています!! 写真 s/n cpc一同

2022年度【土木学会発表】

2022年度土木学会西部支部研究発表会で、弊社から車両荷重を用いた石橋の静的動的載荷試験について発表しました。



視

論語子罕集第9,29より「雪中の松柏愈青青」寒い時期となり、一般の草木が枯れた時に初めて松や柏のこころを知る。という意味。緑色の強さですかね。h/n

身近な暮らしへの思い (～春を楽しむ編～) Familiar Life

こんなに野球が面白かったとは…



皆さんは3月に行われたWBCをご覧になりましたか? 映画や漫画のようなストーリーで、劇的な最後でした。日頃、野球を見ない私でも全試合見ました。私にとっては、どこの誰かも分からなかった侍ジャパンのメンバー達。それぞれのチームから選ばれた選手たちは、誰もが素晴らしい選手!! 栗山監督の『全員がキャプテン。チームがJapanじゃない。あなたがJapan!』という言葉に選手への信頼「信じる」監督の強い思いを感じました。i/o

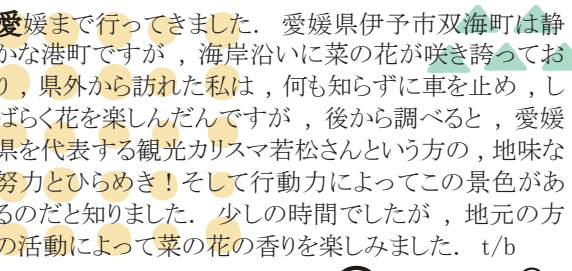
道の駅の機能を目指して



現在、九州中央自動車道山都中島IC～矢部ICの開通に併せて、地域活性化の起爆剤となる新道の駅整備事業に係わっています。道の駅は大きく3つの基本的な機能(休憩・情報発信・地域連携の機能)に加え、観光振興・雇用増加・産業活性化、防災機能面の強化など、地域にとって「道の駅」の存在・役割は大きくなっています。最近では、全国各地で特色ある「道の駅」が増えていますが、様々な工夫を凝らし、「道の駅」の魅力の向上や集客の仕掛けづくりをすることで、地域の認知度やイメージアップ効果が得られるはずですよ!! t/m

愛媛まで行ってきました。愛媛県伊予市双海町は静かな港町ですが、海岸沿いに菜の花が咲き誇っており、県外から訪れた私は、何も知らずに車を止め、しばらく花を楽しんだんですが、後から調べると、愛媛県を代表する観光カリスマ若松さんという方の、地味な努力とひらめき!そして行動力によってこの景色があるのだと知りました。少しの時間でしたが、地元の方の活動によって菜の花の香りを楽しみました。t/b

日常生活の中にある絶景



春は別れと出会いの季節ですが、帰国する留学生を見送る高校生達の背中が、とても大きく見え、子どもの成長を感じる瞬間でした。t/b



身近な土木文化への思い (暮らしを支える風景) Civil Engineering



近年、建設業界では3Dの普及が進められています。UAVレーザは空中からレーザを飛ばし、点群データを取得する。地上のレーザ測量と異なり、広範囲を短時間で測量できるメリットがあります。山中を計測したりするときは、樹木が支障となり精度が落ちるなどの課題もあるが、技術の進歩によりこれらの課題も解決方向に向かっていく。新技術の活用について、情報収集し、常にアンテナを張り続けることを心掛けたいです。r/k



次にやりたい事



砂防施設点検の新技術試行

砂防施設は、その多くが山間部に建設され、老朽化に伴う補修・補強や定期点検が施設毎に行われています。今回は作業員の安全確保、品質向上、コスト削減に着目し、UAV撮影動画を基に三次元モデリング化の試行を行いました。完全にモデリング化できる施設は1～2割程度でまだ課題が多く、対象施設の中には粗石コンクリート構造の堰堤があり、外観調査だけでは把握できない施設も多く、今後は新技術活用による点検を検討するほか、内部構造の調査や基礎部洗掘調査を考える時期に来ていると考えます。k/n

チーム力で安全対策

阿蘇夜峰山で砂防堰堤建設のための地質調査を実施。谷部へボーリング機材を搬入する際、道が無い斜面を運搬しなければならないので、様々な方法を採用。まずは、モノレールを設置して谷の奥まで機材を分解して運びます。次は斜面上方へ運ぶため、索道を張り、機材を持ち上げます。植樹された杉等を傷つけないよう慎重に運びます。ボーリングよりも大変な一面もありますが、チームでアイデアを出しながら作業を進めます。k/t

